

すわ光昭 県政だより

発行 者
新ながの・公明 大町支部
支部長：諏訪光昭

〒398-0002 大町市大町(下仲町)4067
TEL：0261-23-7460 FAX：0261-23-7461



11月定例会
危機管理建設委員会の質疑

ごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
日頃から、長野県議会の活動に対しまして、温かなご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

県の総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0～学びと自治の力で拓く新時代～」は、本年2年目に入ります。より実効性のある事業を積極的に推進していく必要があります。先月19日に公表された平成31年度当初予算の要求概要を見ますと、「しあわせ信州創造プラン2.0」の着実な推進に向け、部局間の連携により、全庁的な視点で重要課題に取り組む「しあわせ信州創造経費」を創設するなどの方針が示されました。

会派では先月14日、阿部守一知事に対し、少子高齢化の課題を抱える本県にとって、県民一人ひとりの持つ知識を最大限に発揮して、地域の活力ある取り組み、技術革新とグローバル化が急速に進展している中で、県民の知性と感性を高め、イノベーションを起こし続けることができる長野県の特性を十分発揮した予算編成を求めました。同時に、会派の8名の関係する市町村からの地域要望を取りまとめ、詳細な事業推進について、新年度予算編成などに計画的に、適切に反映できるようにも要望しました。

地域高規格道路「松本系魚川連絡道路」につきましては、膠着状態が続いていました起点部の新設区間について、安曇野市から地域を集約した要望書が県に提出されました。ルート定着に向けた動きが加速されるよう全力で取り組みます。また、地域課題の医療の充実、産業・観光振興、環境行政、教育環境の充実など、諸課題の解決に向けても前進が図れるよう行動してまいります。

人口減少というこれまで経験したことのない社会の厳しい現状の中、直面する課題の解決を図りながら、長野県、大北地域の活力を取り戻し、県民生活の安全・安心のための県土づくりに向け、地域の声をしっかりと県政に伝えるため汗をかかなければならないと、年頭にあたり決意を新たにしています。

皆々様のますますのご健勝とご多幸、今年一年が実り多き素晴らしい年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

長野県議会議員 諏訪 光昭

県議会平成30年11月定例会(会期：11月29日～12月14日)の報告

県議会平成30年11月定例会では、知事から平成30年度一般会計補正予算案、知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案などの議案が提出されました。本会議での一般質問や委員会では、提出議案の他、県政運営、「自転車の利用に関する条例(仮称)」骨子(案)、教育問題、環境・エネルギー政策等、様々な課題を活発に議論しました。

審議の結果、災害への対応、県立学校の空調設備整備、医療機関の機能分担・連携強化、県議会議員一般選挙の準備に要する経費などを盛り込んだ総額27億9,234万円余の一般会計補正予算案など、知事提出議案27件を原案のとおり可決又は同意しました。

平成30年度 11月補正予算案 のポイント

台風災害への対応や国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の総合開閉会式会場決定、国補正予算の成立など9月定例会後の状況に対応する補正予算を編成。詳細は、裏面に掲載。



関電トンネルトロリーバスは、1964年8月1日から54年間、無事故でラストランを迎えました。ご苦労様でした。(平成30年11月30日)

平成30年度11月補正予算案

●台風21号・台風24号等による災害への対応

..... 予算額 15億1,223万3千円
..... 債務負担行為額 5億539万1千円

土石流発生箇所での砂防堰堤等の整備や河川・道路等の災害復旧を迅速に実施

●国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備

..... 債務負担行為額 4,200万円

2027年開催予定の第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会の総合開閉会式及び陸上競技の会場となる松本平広域公園陸上競技場の整備方法等の検討に着手

●医療機関の機能分担・連携強化の推進

..... 予算額 54万6千円

10の医療圏域ごとの取組を進めるため、県レベルの課題を検討する長野県地域医療構想調整会議(仮称)を開催

- 将来の医療提供体制構築に関する方向性の検討
- 地域医療構想アドバイザーによる専門的見地からの論点提示・助言

●長野県議会議員選挙の準備

..... 予算額 3億675万5千円

平成31年4月執行予定の県議会議員一般選挙に向けて、本年度中に必要な準備を実施

●県立学校の空調設備整備の推進

..... 予算額 9億5,248万4千円

..... 債務負担行為額 5億539万1千円

9月補正予算で整備計画を示した県立学校のエアコン設置を着実に推進

【特別支援学校、中学校】

- 国補正予算を活用し、すべての学校の工事費を予算計上(一部整備を2019年中に前倒し)

【高等学校】

- 2019年夏までに整備する25校の工事費について債務負担行為を設定
- P T A が設置した空調設備のリース料(6校)を2019年1月から県が負担

債務負担行為

地方公共団体が2年～3年にわたって債務を負担する行為について、その行為の内容として定めておくものであり、予算の一部を構成します。

平成30年11月定例会の「危機管理建設委員会」の議論の概要

県政は、財政・教育・福祉などいろいろな分野にわたっているので、議員はより詳しく調査及び審査をするために6つの常任委員会に分かれて活動します。私は、今年度「危機管理建設委員会」に属しています。「危機管理建設委員会」は、消防・災害対策、都市計画の策定、道路・河川・県営住宅などの建設や管理、建築物に関する指導などについて調査や議案等の審査をします。

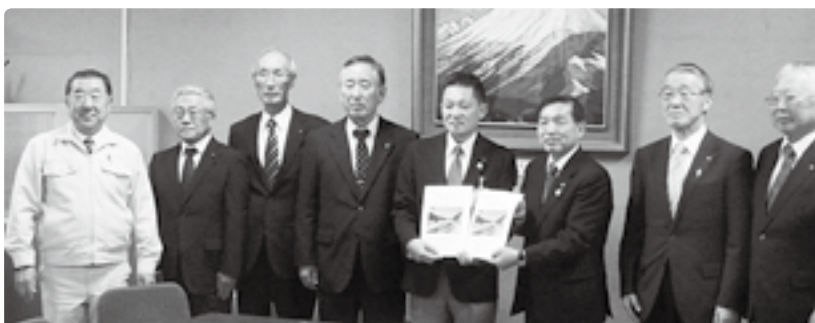
今11月定例会における「危機管理建設委員会」における議論の概要をお知らせします。

- 今回の補正予算案について、台風24号等により被災した県管理施設を早急に復旧するため、公共災害復旧事業費及び県単災害復旧事業費を計上する他、来年度開催される第36回全国都市緑化信州フェアや観光地へのアクセス道路等の安全性、快適性を向上させるため、道路舗装の修繕等に係る債務負担行為を設定したとの説明がありました。

委員からは、国が、2020年度までの3年間で公共事業費を最大2割増とする方針との報道を受け、今後も国の補正予算の動向を注視するとともに、来年度当初予算に向け、防災・減災対策、インフラ補修等、必要な公共事業予算の確保を求める意見が出されました。

- 去る10月21日に塩尻市において総合防災訓練を実施し、国や自衛隊、消防、警察等134団体・約2,500人の参加により、大規模災害に即応できる連携体制を確認したとの報告がありました。

委員からは、南海トラフ巨大地震で震度6が想定される飯田・下伊那地方では、人命救助等の応急体制が必要になると見込まれていることから、今後もより実践的な訓練を継続して防災・減災対策を講じることに加え、公表されている被害想定規模を県民に周知するなど、危機意識の喚起が必要との意見がありました。



国道148号線整備促進期成同盟会は、道路整備の着実な推進を県へ要望(平成30年11月26日)

すわ光昭の公式ホームページもご覧ください。

すわ光昭

検索

